

自動車用バイオエタノールの未来 –2040 年度 E20 導入を目指して– カンファレンス

主催：アメリカ穀物協会

共催：（一財）エネルギー総合工学研究所

開催日：2025 年 6 月 19 日（木曜日）

開催時間：講演会 13：00～17：00（受付開始 12：30） 交流会 17：20～19：00

【 プログラム 】

◆ 第 1 部 講演会（13：00～17：00）基調講演 40 分、各講演 20 分を予定。Room A

開会挨拶（13:00 – 13:10）：（一財）エネルギー総合工学研究所 理事長 寺井 隆幸

基調講演：乗用車の脱炭素に向けた道筋 –E10・E20 の導入に向けて–（13:10 – 13:50）
愛知工業大学 総合技術研究所 教授 近藤 元博氏（脱炭素燃料政策小委員会 委員長）

講演（講演 20 分、質疑応答 5 分）：

- 我が国における次世代燃料の導入促進に向けた取組について（13:50 – 14:15）：
経済産業省資源エネルギー庁 資源・燃料部燃料供給基盤整備課 課長 永井 岳彦 氏
- E3 ガソリン・E7 ガソリン の販売実績及び E10・E20 導入の展望（14:15 – 14:40）：
中川物産株式会社 業務部 部長 河村 昌洋 氏
- バイオエタノールへの期待と課題（14:40 – 15:05）：
（一社）日本自動車工業会 燃料潤滑油部会長 兼 新燃料・エネルギー分科会長 林 倫 氏
（休憩:15:05 – 15:15）
- バイオエタノールの導入に関する技術的課題（15:15 – 15:40）：
（一財）エネルギー総合工学研究所 カーボンニュートラル技術センター新エネルギーグループ
部長 森山 亮
- 米国産トウモロコシ原料バイオエタノール供給とその将来（15:40 – 15:55、講演 10 分、質疑応答 5 分）：
アメリカ穀物協会 日本代表 浜本 哲郎
- 海外でのバイオエタノールの導入状況（15:55 – 16:05、講演 10 分）：
日本環境エネルギー開発株式会社 顧問 岸岡 三春 氏
- E10 と E20 の着実な導入に向けて（16:05 – 16:30）：
日本環境エネルギー開発株式会社 代表取締役社長 澤 一誠 氏
- バイオエタノール導入拡大の意義と課題（16:30 – 16:55）：
石油連盟 専務理事 鈴木 英夫 氏

閉会挨拶：アメリカ穀物協会顧問 東京大学名誉教授 横山 伸也（16:55 – 17:00）

◆ 第 2 部 交流会 （17：20～19：00）、Room B

参加者同士の意見交換・ネットワーキングの場として、軽食・お飲み物をご用意いたします。